

タデ科

ヒメタデ

Persicaria erectominor (Makino) Nakai

兵庫県ランク… A
環境省ランク… VU

■ 県内分布

西播磨、但馬

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○

詳細は非公開

■ 特記事項

2010年版での追加された種であり、自生地が少ない。
2020年版でBランクからAランクに変更した。

■ 保護上の留意点

西播磨での本種は二毛作耕作地の休耕時に出現することがわかった。本種の生態をより明らかにする必要がある。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

水湿地に生える一年草。茎の下部は地をはい、節から根を出し、上部は直立して少数の枝をわけ、無毛で、高さ20-45cm。葉は短い柄があり、広線形から長披針形花期は5-10月。総状花序は円柱形で、密に花をつけ、直立し、長さ1.2-2cm。萼は5深裂し、淡紅色で、長さ約2mm。